

河川の休日はアンケート調査を基に作成しました。
かわべ

河川の休日

河辺村の楽しさ贈ります

浪漫街道(龍馬脱藩の道)と 浪漫八橋(屋根付き橋)が映える村

<http://www.vill.kawabe.ehime.jp/> ●河辺村の魅力を紹介します。

●このマップに関するお問い合わせ

河辺村役場 総務課 TEL (0893) 39-2111

至小田スキー場

約5分



坂本龍馬脱藩の道

1986年11月、これまで橋原を越えて下関市に至るまで、愛媛県内の足跡が確定できず諸説があった、幕末の志士坂本龍馬(1835-1867)「空白の5日間」脱藩ルートが古文書「覚開雄之助口供之事」により、高知-野村-河辺村-五十崎-長浜-下関であることが解明されました。平成8年(1996年)11月1日に、文化庁の「歴史の道百選」に選定されています。



坂本龍馬脱藩の道

至五十崎町宿間 約15分

坂本龍馬宿泊の地



ふるさとの宿

車 松川町:約10分
松山市:約90分
宇和島市:約90分

警察 河辺駐在所

河辺村国保診療所

Aコープ河辺店
JA愛媛たいき河辺支所

至惣川・土居邸 約15分



河辺



浪漫八橋 日本ではとても珍しい 浪漫あふれる「屋根付き橋」

- 御幸の橋** (愛媛県指定民俗文化財)
河辺村大字北平にある天神社(てんじんじや)が創設された安永2年(1777年)に架設。ケヤキ材使用、屋根スギ皮葺きでクビは一切使われていない。
●橋長3.3m ●幅員2.7m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 三杯谷の滝**
河辺川に架かっていた木橋の屋根付き橋が、取り壊されることとなり、その屋根付き橋の材料を住民が譲り受け小川に移設したものです。
●橋長3.3m ●幅員1.8m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 帯江橋**
雨霧による廊下防止策として建設され、農産物や農機具の保管場所として、また住民の憩いの場となっています。
●橋長16.5m ●幅員12.8m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- ふれあい橋**
平成2年度、3年度に施工した河辺ふるさと公園のシンボル施設として架設したものです。
●橋長25.8m ●幅員2.0m-4.0m ●高欄など上部は樹皮/木造り ●屋根は茅葺き一部スギ皮葺き
- 三嶋橋**
三嶋神社の神様への信仰心をあらわすため、屋根を付けたといわれます。
●橋長14.8m ●幅員2.6m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 豊年橋**
河辺川に架かっていた木橋の屋根付き橋が、取り壊されることとなり、その屋根付き橋の材料を住民が譲り受け小川に移設したものです。
●橋長3.3m ●幅員1.8m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 龍王橋**
秋禰龍王神社へ通じる道に位置し、コミュニティ空間の場、共同活動休憩所、農産物の保管場などに利用されています。
●橋長4.0m ●幅員2.0m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 秋禰橋**
秋禰龍王神社へ通じる道に位置し、コミュニティ空間の場、共同活動休憩所、農産物の保管場などに利用されています。
●橋長4.0m ●幅員2.0m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き
- 龍神橋**
三杯谷付近に自然公園を整備する際、三杯谷の滝の觀賞用遊歩道の一部として架設したものです。
●橋長0.9m ●幅員3.5m ●木橋・歩道橋 ●屋根スギ皮葺き

- 河辺村農林業事業体「やまびこ」**
河辺村内に山や畑をお持ちの方達のお手伝いをしています。農林業に関する作業のスペシャリスト達が、有料でも喜ばれるお手伝いをしています。農林業の担い手の育成も行っていきます。スタッフが、雨天時の作業として取り組んでいます。間伐材を利用した椅子やコースターのオリジナル作品も、お値段も安く人気です！
2015.12.1
- 飛石橋**
川中31mの河辺川に約27個の飛石(とびいし)を並べ橋として利用していたものです。ふるさと水と土保全モデル事業により親水スペースとしても利用できるように復元しました。
●延長35.5m
- 飛翔の像**
新しい日本に向かって飛鳥(だつと)のごとく突き進むイメージの3体。中央に坂本龍馬、向かって左に沢村惣之丞(さわむらそうのじやう)、向かって右に那須俊平(なすしゅんぺい)がいます。
- 坂本龍馬脱藩之日記念館**
坂本龍馬が自由人として生き始める第一歩を河辺村で踏み出したことを記念して設立されました。工夫をこらした展示で龍馬の脱藩を疑似体験することができます。
- 交流館「才谷屋」**
坂本龍馬の高知城下の本家、豪商才谷屋の名前を付けた純和風の公共の宿です。
宿泊は、1人使用大人5,200円、2人使用大人4,200円・小学生2,100円・幼児1,100円、3人使用大人3,200円・小学生2,100円・幼児1,100円。宿泊は予約が必要です。材料など持ち込みで自炊も可能です。
■宿泊お申し込み・お問い合わせ/TEL(0893)39-2211
- ふるさと生活館**
1階に農産物加工室・特産開発研究室、2階に創作研修室・共同学習室あり、河辺村内外の方が利用できる施設です。
■お問い合わせ/TEL(0893)39-2111 河辺村役場 産業建設課
- ふるさと生活館**
以前、小学校だった建造物の形を、そのまま残したふるさと生活館。宿で販売している、もぼかりんとう・河辺の陶芸手作りクラの作品・手作りそうりなど人気！5,500円〜(1泊2食付き)、夕食は、夏場バーベキュー・冬場焼き肉、他のメニューを希望することもできます。予約にて、炭火バーベキュー(2,000円、5月〜10月)・山菜定食(2,300円、年中)・焼(き)すき(3,500円、10月〜5月)などお召し上がりいただけます。予約にて宴会(約60名)可。AM11時〜PM5時まで営業の食堂にて、人気のきしラーメン(600円、年中)・きしうどん(550円、年中)他、お召し上がりいただけます。焼の焼製(くんせい)も送れます(11月〜3月)。
■営業/AM9時〜PM6時 休日/毎月第2・4日曜日、12月29日〜1月3日
TEL(0893)39-2211
- ふるさと公園**
懐かしいにおいがする、こころの癒やの場所です。お祭り広場・野外ステージ・水車小屋・廊橋・天体観測ドーム・約100mもあるすべり台。雄大な自然のなかでやすらげる公園です。
- 龍王秋禰神社**
昔、龍が住んでいたという伝説が今も残る魅惑的な場所です。神社の向こうには、美しい「龍王の滝」があります。「龍王の滝」には、大うなぎが2匹住んでいます。
- 大イチョウ**
虚空蔵菩薩(こくうそうぼざう)堂横のイチョウは、根回り約4.7m、目通り約3.7m、樹高約20mの雄の大木である。樹勢盛んで、枝には「ちち」といわれる、大きな気根が下がっています。
- 三杯谷の滝**
キビシ川上流で白い飛沫(ひまつ)を見せています。兩岸に迫った崖壁を縫って15mを一気に流れ落ちる滝は、「浪漫八橋」の一つ「龍神橋」から眺めることができます。
- 歴史民俗資料館**
河辺村で活躍していた道具たちを保存展示しています。木製(もくろう)作りの道具や火縄銃など、ジャンルにこだわらず、次世代に残したい資料館です。
- 夜明けの道**
近代日本の夜明けに高遠な志をいだいて奔走し、土佐藩を脱藩した河辺に通つたとされる約15kmある河辺村の山道を文化遺産として保存し、龍馬の偉業をしのぶため平成元年に建立したものです。
- 用の山の桜**
用の山の御在所のサクラは、根回り約6.3m、目通り約5.3m、樹高約10mのエドヒガシの古木です。平年は、4月上旬に開花します。